

社 労 士

とやま

発行日 令和3年7月20日

発行人 富山県社会保険労務士会

会長 山下 誠

富山市千歳町1-6-18

河口ビル2F

電話 076-441-0432

編 集 富山県社会保険労務士会 広報部

2021年7月 第85号



場所 砺波散居村 Photo by Masazumi Yamamoto



富山県社会保険労務士会



社会保険労務士倫理綱領

社会保険労務士は、品位を保持し、常に人格の陶冶にはげみ、旺盛なる責任感をもって誠実に職務を行い、もって名誉と信用の高揚につとめなければならない。

社会保険労務士の義務と責任

1. 品位の保持

社会保険労務士は、品位を保持し、信用を重んじ、中立公正を旨として、良心と強い責任感のもとに誠実に職務を遂行しなければならない。

2. 知識の涵養

社会保険労務士は、公共的使命と職責の重要性を自覚し、常に専門知識を涵養し理論と実務に精通しなければならない。

3. 信頼の高揚

社会保険労務士は、義務と責任を明確にして契約を誠実に履行し、依頼者の信頼に応えなければならない。

4. 相互の信義

社会保険労務士は、相互にその立場を尊重し、積極的に知識、技能、情報の交流を図り、いやしくも信義にもとる行為をしてはならない。

5. 守秘の義務

社会保険労務士は、職務上知り得た秘密を他に漏らし又は盗用してはならない。業を廃した後も守秘の責任をもたなければならない。

目次

CONTENS

社会保険労務士倫理綱領	1	(一社) 社労士成年後見センター富山	14
令和3年度のスタートに当たって 県会会長	2	研修会報告	15
総会挨拶 全国連合会長	3	私のお気に入りをご紹介します	17
令和3年度 富山県社会保険労務士会通常総会	4	事務所訪問記	19
部会だより	5	新入会員の紹介	20
委員会だより	8	事務局だより	22
支部だより	11	編集後記	23
富山SR経営労務センター	13		



令和3年度のスタートに当たって

富山県社会保険労務士会
会長 山下 誠

令和3年度は役員交代の時期となり先の1月臨時総会において引き続き会長職を継続させていただける事となっておりますので、スタートに当たってご挨拶させていただきます。昨今の日本経済・社会はコロナ感染症対策の一言で片づけられるほど一色に染められており、医療従事者から始まり高齢者へと広げられていくはずのワクチン接種もままならない状況下、緊急事態宣言や蔓延防止の地域ばかりが目立ち、オリンピック開催までもが危ぶまれてきているかのように漏れ聞いております。我々業界の関係するところでは雇調金の支給期間や支給割合についてもまだまだ改善状況が定まっていない事から見通しの利かない状況というのが否応なしに伝わってきています。電子化対応や同一労働同一賃金等対応が迫られている事が多い中で面談の自由が効かないこの状況で何を為せと言われているかがもはや信じられないものだと感じられます。

今回のコロナ対策下で脚光を浴びずに進められているものの中に、年金適用の拡大が潜んでいます。お気づきの方は、連合会主催で進められているeラーニングでの研修、修了者に対する推進員募集などに応募していただいておりますが、2022年から適用拡大が始まる事は決まっている事で、2024年10月からは従業員規模が51人以上の企業が対象となります。義務化の基準があるので、全員ではないと言いながら学生でない方はほぼ加入となる事からこれまでにない大きな変更となるように感じております。会員各位が顧問先やお知り合いの方に情報提供され、対策を進めていかないと本当に大変な事が発生していくのではないかと危惧しております。

同一労働同一賃金も同じく大きな変更であり、これまでの正社員と非正規の差を無くそうとするものだ、と良い言い方を唱える向きもあれば、最低賃金の引き上げにしかならないといった、どちらかと言えば批判的に捉える向きもあると聞いております。明確な線引きができなければ賃金の格差を不合理とするやり方がこれまでの日本の賃金評価方式になじまないのに何故導入されたのか？と考えた時に我々社労士は果たして批判する側にいるのでしょうか？業界内で議論したり、勉強したりという時ならさもありなん、となるでしょうが、政府が決定して始めた事については如何に理解をして広めていくのか？を論じる場所に来てしまっているのに、何を？という思いしかありません。勿論、今後の変更や路線の変更等検証をしなければ正しいか否かという部分では必要な事は解っていますが、方式の変更がそんなに早い事は想定できないので、しばらくは傷まないやり方で掻い潜っておくというやり方も手段としてはあるのかなと思っています。ただ欧米（特にヨーロッパ）では取られてきたやり方なので、日本方式をスタンダードとできない以上は変革を乗り越えていかなければならない事を理解して、日本のものとして定着していく努力を手伝っていかなくてはならない事も理解しております。是非県会会員間においても今後多くの議論がなされ、今後のスタンダードとなる形を見つけていただけるようできる範囲での情報提供など行わせていただきます。

社労士診断認証制度の導入を強く主導したり、マイナンバーカードの取得促進を唱えたりと連合会では新たな事も着実に取り組んでいます。法改正についても政連との協力の中で、社外取締役・監査役等の公的証明者としての役割なども聞こえてきます。中地協内での議論を深めより多くの会員が活躍できるよう今後も努力してまいりますので、情報提供等よろしくお願い致します。



総 会 挨拶

全国社会保険労務士会連合会
会長 大野 実

富山県社会保険労務士会令和3年度通常総会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

日頃より、山下会長並びに役員をはじめ会員の皆様方には、連合会の会務運営に多大なるご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大は、内外の社会経済活動に深刻な影響を与えており、あらゆるものの在り方や考え方が見直され、価値観や生活様式も一変しました。現在、医療従事者、高齢者へと順次ワクチンの供給が始まりましたが、国民の不安はぬぐい切れていない状況です。

このコロナ禍において、政府では、緊急経済対策として財政・金融・税制等あらゆる政策を導入しています。特に深刻化する雇用問題については、雇用維持・事業継続、失業対策など、国民が生活を守り抜いていくための様々な施策を講じてきました。

社労士会では、「人を大切に作る企業づくり」の視点から、政府が打ち出す施策に積極的に協力し、労働社会保険諸法令の専門家の社会的使命として全力で取り組んでいます。

一方で、新型コロナウイルスの感染予防に対応するため、多くの企業では業務のデジタル化や働き方改革が一気に進みました。テレワーク、時差通勤等が実践されることで、人々の暮らし方が変わり、「新たな日常」（ニューノーマル）が確立しつつあります。

また、働く従業員の健康と安全、雇用の維持といった「非財務」の重要性が注目され、いかに持続可能な企業を確立できるかが大きな課題となってきました。

このような社会全体の価値観が大きく変わっていく中で、私たち社労士も時代に対応するための変革を求められています。全国の社労士ひとり一人がこれまでに蓄積した知見に加え、自らの業務に新たな付加価値を持たせ、確固たる信頼を得られるよう、日々、研鑽に努めなければなりません。

この状況を踏まえ、令和三年度、連合会では、「デジタル化推進に関する事業」及び「働き方改革推進支援に関する事業」を大きな柱に据え、新型コロナウイルスの感染状況を見極めつつ事業を展開して参ります。

さらに、労務管理の業務領域における「経営労務診断」「経営労務監査」「社労士診断認証制度」の推進、グローバル化への対応、外国人材の受入れ支援など様々な視点から積極的に事業を展開して参ります。

また、このたび、待望の「社労士白書」を発行することが出来ました。この「社労士白書」では、統計的なデータを整理し、これまで連合会が取組んできた事業を纏めています。今後は、内容をさらに充実させ、毎年定期的に発行して参りますので、業務の一助として活用していただければ幸いです。

未だ新型コロナウイルスが蔓延している中において、今年度も痛みを伴う試練の年となることが予想されます。引き続き、連合会においては、「Beyond CORONA」、みんなでコロナを乗り越えていこうというメッセージを掲げ、気概を持って強い思いで、会員一丸となって令和三年度の事業に取り組んで参ります。

結びになりますが、貴会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げ、私のご挨拶と致します。

令和3年度 富山県社会保険労務士会通常総会

令和3年度の通常総会も昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から最小限度の規模にて開催いたしました。

開催日時：令和3年5月28日（金）午後2時

会 場：河口ビル2階会議室

参 加 者：本会会員310名中、出席者数15名、書面による議決権行使者数151名
委任状提出者75名

議 事：第1号～第5号までの議案全て承認いただきました。



役職名	氏 名	支部名
会 長	山 下 誠	魚津
副 会 長	泉 秀 樹	富山
副会長(常務理事)	上 市 真 也	富山
副 会 長	板 谷 聡	高岡
理 事	市 堰 豊	富山
	大 浦 靖 子	富山
	大 田 欣 和	富山
	大 花 哲 仁	富山
	川 向 誠	富山
	中 川 浩 一	富山
	中 島 幸 治	富山
	坂 下 裕 子	高岡
	嶋 正 弘	高岡
	水 野 浩 志	高岡
河 靖 子	魚津	

役職名	氏 名	支部名
理 事	宮 川 奈津美	魚津
	森 井 信 次	魚津
	上 田 玲 子	砺波
	中 島 武 司	砺波
	山 村 隆	砺波
監 事	草 嶋 ひとみ	富山
	前 多 悟	高岡
	山 中 隆 善	魚津
顧 問	荒 木 芳 郎	魚津
	高 嶋 博	富山
	片 境 貢	富山
	小 泉 宗 政	富山
	池 田 悦 子	富山
	鎌 倉 義 則	高岡

部会だより

総務・経理部

部長 大田 欣和



今期も引き続き総務・経理部長を務めさせていただきます大田欣和です。5月28日に昨年と同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため少人数参加での通常総会となりましたが、すべての議案が承認され無事終了することができました。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた運営や業務効率を上げるための電子化推進を図っていこうと考えます。今後、オンラインでの部会開催や研修会も多くなっていくと思いますが、会員への案内、発送物及び資料の配布等を電子メールやホームページを利用してできないかを検討していきたいと思っています。これにより事務局の発送作業等の負担軽減や印刷・発送コストの削減につながればよいと考えています。

会員皆様のご協力とご意見をお願い致します。

【部員構成員】

部長	大田 欣和 (富山支部)
副部長	大浦 靖子 (富山支部)
	中野 清康 (高岡支部)
部員	池田 弘 (富山支部)
	大橋健太郎 (富山支部)
	河西 輝久 (富山支部)
	鎌倉 亨祐 (高岡支部)
	二口 良伸 (高岡支部)
	佐藤 好久 (魚津支部)
	岡本富美子 (砺波支部)

業務部

部長 坂下 裕子



今年度も新型コロナウイルスの収束が未だ見えない中、制限を設けての運営となります。加えて今年度から業務部は研修部と合同の開催となることになりました。

第1回の部会は4月13日に河口ビルで開催されました。6月11日には、恒例の年度更新・算定基礎・雇用調整助成金の研修会がオンラインで開催されました。

今後は、昨年開催できなかった勤怠管理と給与計算に関する研修を行う予定ですが、皆様に体験していただく形の研修会であり、オンラインでは不可能だということなので、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、ワクチン接種の進捗状況をみて決めていこうと考えております。

昨年度から引き続き、手続き業務の基礎&ケーススタディは、新型コロナウイルスの感染状況

を見つつ、是非開催したいと考えています。加えて医療労務コンサルタント研修も開催する予定です。

今後も業務部一同、会員の業務に直結する研修を行いたいと考えています。皆様のご協力を宜しく申し上げます。

【部員構成員】

部長	坂下 裕子 (高岡支部)
副部長	長田 洋一 (富山支部)
部員	吉田 恭子 (高岡支部)
	八幡 達人 (高岡支部)
	福島 利美 (魚津支部)
	白井 篤 (魚津支部)
	森本 淳志 (砺波支部)

広報部

部長 中島 武司



新年度より広報部長を務めます砺波支部の中島です。広報部は開業間もない頃に2年担当しただけですので、かなりうろたえております。(苦笑)1年目は前年踏襲ということでやわやわスタートしたいと考えております。

さて今年度の広報部の活動計画は、6月に開業社労士名簿の作成、社労士広告の新聞掲載、7月に社労士とやま(85号)の発行、10月に社労士広告の新聞掲載、年明け2月に社労士とやま(86号)の発行、その他として県会HPの随時情報更新を予定しています。

また、他府県の広報担当者の方と情報交換をしながら、社労士業務の情報発信について時代に応じて見直す仕事も進めていきたいと考えています。例えば情報発信の手法として、テレビ、ラジオ、新聞、ネット広告、キャラクター等他府県の

事例を広報部で共有しながら新たな取り組みについても考えていきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

【部員構成員】

部長	中島 武司 (砺波支部)
副部長	水野 浩志 (高岡支部)
	宮川奈津美 (魚津支部)
部員	島崎裕美子 (富山支部)
	堀田智奈子 (富山支部)
	四方田祐輔 (富山支部)
	針木 和也 (高岡支部)
	西田 昌代 (魚津支部)

事業部

部長 大花 哲仁



令和3年度は、富山労働局から①「医療労務管理支援事業」を、富山県から②「仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業」③「介護職員キャリアパスサポート事業」④「女性活躍・中小企業支援事業」⑤「雇用維持・継続のための人事交流支援事業」を受託しました。

また、昨年度に引き続き、働き方改革推進支援センター事業に関して、連合会の⑥専門家派遣事業を受託し、合計6つの事業を推進していきます。

各事業推進に当たり、①は6名、②は3名、③は2名、④は3名、⑤は3名、⑥は32名(コーディネーター、サブコーディネーター含む)と、延べ49名の会員に推進員をご担当いただきます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、もうしばらくは活動が制限されることもあると思いますが、推進員自身が自己の健康に十分留意し、各事

業推進がひいては「社会保険労務士のPR」にもつながることを意識に置いて活動していきます。

今後、各事業を推進していく中で、会員各位の関与先に訪問させていただくケースも出てくるはずです。その際はどうか訪問主旨をご理解の上、広い心で受け入れてやっていただきますよう、よろしくお願いいたします。

【部員構成員】

部長	大花 哲仁 (富山支部)
副部長	森井 信次 (魚津支部)

※部員は置かず、①～⑥の各事業の担当者の中でそれぞれ取りまとめ役を決め、推進していきます。

研修部

部長 中川 浩一



「目標」

研修部のメイン事業である必須研修会については、例年講師をお招きしてのセミナー形式で開催していましたが新型コロナウイルスの影響により、昨年は全ての必須研修会をオンライン形式で開催いたしました。大人数でのライブセミナーが制限されている状況ではやむを得ないこととはいえ、会員のなかにはオンライン形式に上手く対応できず視聴が出来なかった、または講師の方に直接質問が出来ず消化不良に感じた方も少なからずいらっしゃったことと思います。

ただ今年も新型コロナウイルスの影響が続くことが予想され、大人数でのライブセミナーの開催は難しい状況です。そのような状況のなかですので、引き続き今年度も必須研修についてはオンライン形式で開催させていただければと考えています。ただ昨年度の反省を踏まえ、上手く視聴できない会員へのフォロー、またオンラインで配信した映像を社労士会HPで配信を行う等、開業・勤務を問わず全会員が必須研修会を受講できる機会を提供する予定でありますので、是非ご理解いただくとともに積極的に活用していただければと考えております。

「今年度の活動予定」

算定基礎・年度更新解説
動画配信（業務部と合同）
社労会HPを通して事前に動画撮影を収録、6月中旬～7月上旬までの期間配信を予定
第1回必須研修会 令和3年10月中旬
内容・講師未定 ZOOMでの配信を予定
第2回必須研修会 令和4年1月下旬
内容・講師未定 ZOOMでの配信を予定
セミナー動画配信 テーマ。
内容は未定 年3回程度を予定

【部員構成員】

部長	中川 浩一（富山支部）
副部長	河 靖子（魚津支部）
部員	片境 一暁（富山支部）
	飛見 純子（富山支部）
	宮下 智弘（高岡支部）
	北田 良真（富山支部）
	渋谷 恵美（富山支部）
	四谷 孝子（砺波支部）

富山県社会保険労務士会 ホームページをバージョンアップ中!!!

会員のみなさまへ

会員専用のページの行事予定をご確認の上各自のスケジュール調整にご活用下さい。

（ホームページへの
ご意見・ご要望は
広報部までどうぞ）



委員会だより

総合労働相談所

この度、総合労働相談所の所長に任命された川向です。新型コロナの終息が見えてこない中、目に見えないウイルスによる制約が多い状況ではありますが、引き続き県会事務局内での電話・面談相談、毎月1回の富山・高岡・魚津市役所での無料相談会は継続していきます。昨年実施できなかった商業施設での無料相談会、今後の感染状況にも寄りますが、相談所内で検討して、場合によっては何等か形を変えて実施することも考えていると思っております。

昨年からは、市内はフードデリバリーのオートバイ、自転車が数多く見受けられるようになってきました。また、ウイルス拡大の結果、労働時間が短くなり収入減をカバーするためか、顧客先でもダブルワークとなる方が入社するようになってきました。副業先での時間外手当の支払い、労働者に対する安全配慮義務、労災事故の発生した場合は？など、より複雑な労働相談が今後、増えて

所長 川向 誠



くるはずですが、そんな労働相談の機会を通じて、社会保険労務士の存在意義が問われるとともに、我々の知名度が少しでも向上するように取り組んでいきたいと思っております。

今年度、相談員に登録していただいた方々には、感謝申し上げますとともにご協力のほどよろしくお願いいたします。

【相談所構成員】

所長	川向 誠	(富山支部)
副所長	島崎裕美子	(富山支部)
委員	岡本 尚美	(富山支部)
	友澤 景子	(富山支部)
	四方田祐輔	(富山支部)
	坂下 裕子	(高岡支部)
	二口 良伸	(高岡支部)
	白井 篤	(魚津支部)

労働紛争解決センター

コロナ禍と言われ早1年以上が経過しました。直近のデータによれば、新型コロナウイルス関連倒産は1047件で前年度169件に対して6倍以上となっております。飲食業、サービス業をはじめ、アパレル業や製造業、卸売業、小売業などにおいて特に厳しい状況となっております。倒産こそ免れていますが、業績の大幅な落ち込みは一部の業種を除く殆どの業種で見られます。これに相まって、解雇件数が全国で8万人、雇止めを合わせると10万人を超えており、失業率も2%台前半から3%近傍へと上昇傾向が高止まりしております。

このような状況の下、当センターでは雇用の維持、企業の事業の発達と従業員等の福祉の向

センター長 森井 信次



上のために、労使双方の紛争を迅速かつ安価に解決を目指す機関であります。

当センターの啓蒙活動及び利用促進のPRを積極的に行って参る所存です。社労士会会員の皆様におかれましても、当センターの事業活動にご理解ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

【センター構成員】

センター長	森井 信次	(魚津支部)
副センター長	大浦 靖子	(富山支部)
委員	大田 欣和	(富山支部)
	松本 明弘	(富山支部)

年金相談センター

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった特別研修会・相談員登録説明会を4月17日に富山市南総合公園体育文化センターで開催しました。久しぶりの研修会であったせいか60名を超える会員が出席され少し密な状態になりましたので、今後は会場規模の設定変更もしくはZOOM等での開催を検討していきたいと思えます。

研修会の内容は、行政手続きにおける押印廃止を受けた「年金手続きにおける押印廃止について」を私が講師として説明させていただきました。次に令和3年4月以降の「年金制度改正について」を街角の年金相談センターの飯田センター長が講師として説明されました。特に「年金制度改正について」は、被用者保険の適用拡大、年金受給の繰り上げ・繰り下げ制度の変更、60歳代前半の在職老齢年金の変更等改正内容が多種多様に渡り複雑な内容になっており、質疑応答が活発に行われ良い研修会であったと思えます。

今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を

センター長 中島 幸治



見ながら、秋の第2回特別研修会及び富山県リハビリテーション病院・こども支援センター等での障害年金等無料相談会の開催の可否について検討していきたいと考えております。研修会等の開催が決まりましたら皆様にご連絡しますので、多数のご参加をお待ちしております。

また、新規年金相談員も随時募集しておりますので、年金業務に興味がある方は是非社労士会事務局を通じてご連絡ください。

【センター構成員】

センター長	中島 幸治	(富山支部)
副センター長	市堰 豊	(富山支部)
委員	池田 悦子	(富山支部)
	高林 尚広	(富山支部)
	三ッ塚真樹子	(富山支部)
	石黒 永泰	(高岡支部)
	浜住 明子	(魚津支部)
	宮川奈津美	(魚津支部)
	鷹栖 一仁	(砺波支部)

街角の年金相談センター富山

年金相談センター

副センター長 市堰 豊



「街角の年金相談センター富山」では、飯田センター長が中心となってセンター所属の職員（センター長を含む）が4名、11名の業務委託社労士が交代で年金相談業務に取り組んでいます。

新型コロナウイルス、令和2年6月に国会で決まった年金制度改正により年金相談内容の構成に変化が出てきました。令和4年4月以降の在職老齢年金制度、繰上げ・繰下げの相談が大幅に増えてきました。また、離婚分割、障害年金（特に精神）の相談が増えてきました。新しい生活パターンにより不調を感じる人が増えてきているものと察します。

年金相談には、法令知識は勿論、お客様とのコミュニケーション力（接客マナー）、PCスキルが必要です。特に年金記録問題を解決するには、PC内で同時に複数のシステムを立ち上げ比較検討する力が必要です。自己研鑽が、日々続きます。

最後に、年金相談窓口担当する業務委託社労士を募集しています。富山県内4か所の年金事務所（富山・高岡・魚津・砺波）および街角の年金相談センター富山の年金相談窓口配置しています。

全国社会保険労務士会連合会HPにあるe-ラーニングによる研修から始まり、街角の年金相談センター富山で窓口端末を使用して実地研修（運転免許証取得時の路上検定のイメージ）を経て相談窓口配置となります。

興味をお持ちの方、年金相談をしたいと考えている方は県会事務局にお問い合わせください。

綱紀委員会

委員長 大浦 靖子



綱紀委員会の職務は、会長の諮問に応じて会員の処分に関する必要な調査・審議を行い、また苦情処理相談窓口規程第6条による諮問についての答申を行うこととされています。つまり、当委員会は開催されないことが良いということになります。月刊社労士や厚生労働省HPに公開されている近年の懲戒処分等の内容を見ますと、殆どが助成金申請に係るものです。助成金制度はお客様の期待も高く、実際に助成金が支給されると大変喜ばれます。しかし何らかの事情で受給要件を満たさなかったり、不支給になったりすることもあり、トラブルに発展する可能性が高いものです。お客様へ丁寧に説明を行い、慎重に手続きを進めるこ

とが重要です。綱紀委員長就任にあたり、自分自身も社会保険労務士の職責を常に意識し、社労士の信用を高めていけるような仕事をしなければいけないと改めて思いました。

【委員会構成員】

委員長	大浦 靖子	(富山支部)
副委員長	上田 玲子	(砺波支部)
委員	小泉 宗政	(富山支部)
	高嶋 博	(富山支部)
	畠山 義明	(高岡支部)
	高橋 明美	(魚津支部)

業務監察委員会

委員長 嶋 正弘



業務監察委員会は、社会保険労務士又は社会保険労務士法人以外の者が名称使用制限違反、業務制限違反等の行為が確認された場合、会長の諮問に応じて調査、審議、答申を行うことになっています。

なりますので、疑わしい事案等がございましたら、県会事務局にご連絡いただく等お願いいたします。

近年、コンサルティング会社やシェアードサービス会社、他士業者等の非社労士による労働社会保険諸法令に基づいた申請書等の作成及び申請、届出、報告、審査請求、異議申立て、再審査請求その他の事項について代理すること等のサービスが横行し、社労士の業務が侵害されている状況にあります。

この非社労士業務侵害行為を撲滅していくためには、会員の皆様1人ひとりのご協力が必要に

【委員会構成員】

委員長	嶋 正弘	(高岡支部)
副委員長	柳瀬 茂行	(富山支部)
委員	保科 博史	(富山支部)
	三ツ塚真樹子	(富山支部)
	平田 満	(高岡支部)
	上田 建	(魚津支部)
	上田由美子	(砺波支部)

苦情処理委員会

委員長 河 靖子



苦情処理委員会は、社労士会会員の苦情などに関し、これを円満に解決することにより会員の公正な身分を確保するとともに、会員の生活向上に寄与するため設置されました。

苦情処理の対象は、(1)会務に関する事項 (2)業務に関する事項 (3)その他必要と認めた事項とされており、苦情の申し立ては、本委員会に苦情申立書を提出して行います。

ちなみに、本委員会は、社労士会会員からの苦情を受付し対応します。よく似た名称で、「苦情処理相談窓口」(責任者 常務理事)がありますが、この苦情処理相談窓口は、会員以外の方からの苦情を受付し対応する、という違いがあります。

幸い過去に本委員会が関与するケースはなかつ

たようです。また、本委員会が頻繁に活動することは望ましくありません。今後とも、会員のみなさまには、社会保険労務士として品位を保持し、信頼の高揚につとめ、相互の信義を重んじて、日々の業務に励んでいただきたいと思います。

【委員会構成員】

委員長	河 靖子	(魚津支部)
副委員長	山村 隆	(砺波支部)
委員	池田 悦子	(富山支部)
	片境 貢	(富山支部)
	中野 清康	(高岡支部)
	吉田 恭子	(高岡支部)
	松平 照世	(魚津支部)

支部だより

富山支部

支部長 大花 哲仁



令和3年5月14日(金)午前10時30分から富山県民会館611号室において、2年ぶりに会員が集う形で通常総会を開催いたしました。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、来賓は招待せず、総会後の懇親会も行わず、弁当をお土産に持って帰っていただくだけの非常にシンプルなものとなりました。来年こそは盛大に開催したいものです。

総会では令和2年度事業報告・収支決算報告および令和3年度事業計画・収支予算案を、会員総数164名中125名出席（出席26名、議決権行使書面提出51名、委任状48名）で審議、可決承認いただきました。

密を避ける生活様式が定着してきた昨今ですが、会員間のつながりは密接にしていきたいと考えておりますので、率直なご意見をお聞かせいただき、ご協力をお願いします。

【支部役員】

支部長	大花 哲仁	
副支部長	島崎裕美子	川向 誠
事務局長	友澤 景子	
会計	三ッ塚真樹子	
理事	岡本 尚美	長田 洋一
	堀田 潤	四方田祐輔
監事	濱田 功	森 眞弓

高岡支部

支部長 坂下 裕子



コロナウイルス感染拡大防止の観点から、高岡支部では、令和3年度の支部通常総会も会場で集合して行わず、書面による審議・決議を行うこととしました。

加えて、例年、通常総会后、各行政による研修会を開催していましたが、今年も昨年同様資料のみの配布となりました。資料は、原案通り承認された審議結果と併せて、5月14日に郵送いたしました。

今後の計画としては、コロナの影響という不安材料はまだまだ残るものの、来年1月予定の研

修会の実施に向けた準備をしていこうと考えています。

【部員構成員】

支部長	坂下 裕子	
副支部長	二口 良伸	
事務局	加藤 月江	
役員	中野 清康	滝脇 英子
	畠山 拓郎	湊 広喜
	吉田 恭子	
監事	江藤 浩	松井 治樹

魚津支部

5月13日(木)にスカイホテル魚津にて令和3年度魚津支部通常総会が開催されました。今年度は、感染対策を十分に講じた上で総会のみ執り行わせていただき、すべての議案が無事承認されました。

支部として、行政官庁及び関係諸団体等と連携しながら、支部会員と共に地域ごとの経済状況や経営環境に応じた経営支援を推進していくことが、支部の存在意義であり、地域経済社会へ大きく貢献していく役割がありますので、今後も支部組織をしっかり堅持して必要があると考えております。

支部長 森井 信次



このような目的の下、会員相互間での「研鑽と交流」の機会を積極的に設けて、会員の皆さんの発展を通じた支部の活性化を図って参る所存です。

【部員構成員】

支部長	森井 信次	
副支部長	河 靖子	
会計	宮川奈津美	
理事	山中 隆善	薦 芳雄
	福島 利美	
監事	松平 照世	

砺波支部

令和3年5月17日(月)に、砺波商工会議所において令和3年度砺波支部定期総会が開催され、令和2年度事業報告・収支決算報告及び令和3年度事業計画・収支予算案が承認されました。

総会后、砺波労働基準監督署署長、砺波職業安定所所長、砺波年金事務所所長、山下会長のご参列を頂き、各行政の概要並びにご祝辞を賜りました。

コロナ禍により、令和2年度の支部研修の実施はできませんでしたが、令和3年度においては感染状況を見ながら役員会等で開催の可否を判断して参りたいと思っております。支部の運営におきましては、支部役員一同力を合わせて取り

支部長 山村 隆



組んで参りますが、会員皆様のご参加とご協力をよろしくお願い致します。

【部員構成員】

支部長	山村 隆	
副支部長	四谷 孝子	
理事	音頭 裕司	岡本富美子
	田悟紀美子	中島 武司
	上野 聡子	齊藤 昭夫
	上田 玲子	池田 守
監事	三可 剛史	鷹栖 一仁

富山SR経営労務センター

新会長就任ご挨拶

会長 泉 秀樹



この度令和3年度富山SR経営労務センター総会において会長に選出されました。よろしくお願いいたします。

富山SR経営労務センターは、『富山県社会保険労務士会と連携して、事務委託頂いている企業の健全な発展と委託事業所に雇用される従業員の福祉の向上を図ることを目的（富山SR経営労務センター定款第3条）』として設立された公の志を持った団体です。

社労士会会員の中には独自で労働保険事務組合を設立し管理している方も多数おられますが、当会の趣旨に賛同いただいている会員の方にも入会いただいています。委託事業所が有る無いに関わらず、社労士会入会して間もない方でも趣旨に賛同いただける方は歓迎いたします。今後とも富山県社会保険労務士会と連携し、目的達成のために活動を継続していきたいと思っておりますので多数の入会をお願いいたします。

さて、令和2年度（令和2年3月末現在）の富山SR経営労務センターの実績ですがコロナ禍にもかかわらず委託事業所数354件（前年より35事業所増、末尾は60増）、特別加入384件（前年より67件増）、一人親方267件（前年より11人増）と順調に推移しています。これもひとえに皆様方のご協力のおかげの賜物だと感謝しています。

現在、社労士会会員が行う顧客サービス向上の一助となるよう労働保険事務組合業務に加え、労保連労働災害保険（上乘せ労災）窓口、あんしん財団窓口、中小企業退職金共済取次、各種研修会を行っています。積極的な制度利用をお願いいたします。

新役員

会 長 泉 秀樹（富山支部）
副会長 中川 浩一（富山支部）、大橋健太郎（富山支部）
理 事 大花 哲仁（富山支部）、岡本 尚美（富山支部）、友澤 景子（富山支部）
加藤 月江（高岡支部）、坂下 裕子（高岡支部）、二口 良伸（高岡支部）
湊 広喜（高岡支部）
河 靖子（魚津支部）、山中 隆善（魚津支部）
岡本富美子（砺波支部）、三可 剛史（砺波支部）

富山SR経営労務センター事務局よりお願い

来訪の際は、事前にご連絡ください。
特別加入等書類の受付は、午前中受付は当日手続きとなりますが、午後受付は翌日以降の手続きとなりますことをご了承下さい。



(一社) 社労士成年後見センター富山

理事長 明野 孝史



平成25年11月に(一社)社労士成年後見センター富山が設立してから約7年半が経過しました。この間、富山県社会保険労務士会及び会員の皆様には、当センターの運営に対しご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

高齢社会が進んでおり成年後見の必要性が高まっているなか、当社団法人においては、富山家庭裁判所等からの依頼により、これまでに79人の方の受任をしており、現在60人の方について当センターの会員16人が事務を担当されています。事務担当者は、ご本人やその家族についての様々な問題に対し、都度判断に迷いながらもその状況に応じ適切に対処されるなど、日々ご苦勞を重ねておられます。判断について、3つの事例を紹介します。

1. コロナ禍において、先日、施設に入居している被後見人のワクチン接種について、その親族は副反応の可能性があるとして接種反対の意思表示をされました。施設側の説明では、被後見人以外の入居者全員がワクチン接種を希望しているということでした。一人だけワクチン接種せずコロナの感染者となった場合を考えると、どうすればよいか判断に迷っています。なお、後見人には被後見人に対する医療同意権はありません。
2. 被後見人の親族(相続人)3人のうち1人が生活保護受給の申請をしているため、行政から被後見人に支援可能かどうか照会がありました。被後見人の収入は障害年金の受給だけです。財産は相当あるので1人に対し支援はできますが、支援することで他の相続人への相続財産を侵害することになります。
3. 賃貸住宅で生活している知的で障害基礎年金2級受給の被保佐人に生活保護の受給手続きを行いました。現在、その被保佐人は併合により障害等級の1級に該当しています。その自治体では障害等級1級とB型就労による収入増加により生活保護が受給できなくなると説明されました。その自治体では生活保護でも障害年金2級でも医療費は無料です。しかし、障害等級1級になると生活保護の住宅扶助はありません。

なお、自治体により福祉の扱いが異なるため、状況により対応することになります。

当センターでは法人受任が主となっているので、事務担当者が判断に迷ったときは複数で検討することとしています。

今後も引き続き成年後見制度を利用する方々が増えてくることが予想され、引き続き成年後見等の事務の依頼が増えると思われます。社労士成年後見センター富山がより信頼される組織となるよう一層の研鑽を重ねていきたいと考えております。

研修会報告

■ 第3回 必須研修会報告 (研修部主催)

研修部 河 靖子

第3回必須研修会は、令和3年1月29日(金)、杜若経営法律事務所パートナー弁護士 向井蘭氏を講師にお迎えし、オンラインにて行いました。

向井先生には、「同一労働同一賃金 最高裁判決を踏まえた実務上の対応～不利益変更、就業規則、書式等～」と題して、令和2年10月の最高裁判決の解説や最高裁判決を踏まえた実務への活かし方についてわかりやすくお話いただきました。特に「正社員職責手当」等の具体的な賃金改定パターンは、中小企業の対応策として大変参考になったと思います。

ところで、今回の必須研修会は、富山県会初のオンラインセミナー形式で行いました。ほとんどの研修部員はオンラインセミナーの運営経験がないため、研修前に、①1月8日事前テストのテスト ②1月12日向井先生も参加した事前テスト、と準備を重ねましたが、うまく開催できるか心配でした。

ちなみに、この日付、何か気づきませんか？そうです。テストは両日とも大雪の影響で富山の交通がマヒした日となりました。当日も朝から雪が激しく

降るので、研修終了後の帰宅が心配になりました。(会長がみんなの気持ちを察して研修終了時間を30分早めることを決定してくださいました)

このように、大雪と技術不足等で舞台裏はドタバタでしたが、研修会は、東京から向井先生、県会事務局から山下会長・中川研修部長、板谷副会長と司会の片境部員は各事務所からと4元中継で行いました。受講は、会員各自の視聴を基本としながら、パソコン操作に不安な方等を対象に視聴会場を設けたり、研修後に録画配信したりして、できるだけ多くの会員が講演を視聴できるよう工夫しました。

コロナ禍の中、当分の間研修部はオンライン形式での研修を計画しています。つたない技術の研修部員ですが、少しずつオンラインセミナー・スキルを上達させたいと思っています。今後のレベルアップにご期待ください。



■ 医療労務コンサルタント研修会 (業務部主催)

業務部 森本 淳志

業務部主催の「医療労務コンサルタント研修会」が令和3年2月16日(火)に社会保険労務士会会議室で行われました。当日は参加者の間隔を十分に取り、ソーシャルディスタンスを保った形で実施いたしました。

研修内容としては、参加者の会員の方に、医療現場で実際に起こりうるであろう「配置転換に関するトラブル」「病院の求人と定着」の二つの事例について、グループワークでディスカッションを行っていただきました。

グループワークは一つの事例に45分間の時間を設けて、参加者の方には、各々の意見を出し合いグループでの意見をまとめて、グループ発表を行っていただきました。

医療業界は、ただでさえ複雑な労務管理を必要と

する事業所です。それに加えて、新型コロナウイルス感染症の影響でより、労働環境に変化も生じていると感じております。

この研修を修了すると連合会の認定を受けた「医療労務コンサルタント」となることができます。医療労務コンサルタントとなることで、県会で開催しております、医療労務管理相談コーナーの相談員にもなれます。

それらを通じて、私たち社労士も医療従事者の方が、安心して働くことができる職場環境の手助けができるかと思っています。そういった状況の中で、大変有意義な研修だったと思います。



■ 新規入会者座談会報告 (研修部主催)

研修部 水野 浩志

新規入会者座談会は、令和2年12月11日(金)に、オンラインにて行いました。

コロナ禍の影響で新規入会者研修を次年度に延期したこともあり、新規入会者の方へ事前アンケートを実施し、日頃抱いている疑問等についての現役会員からのアドバイスや会員同士の交流の場を目的として開催しました。

前半は先輩会員の開業体験談を中心とした座談会、後半は懇親会形式として飲食しながらの参加もOKとして親睦を図りました。

座談会では、山下会長のご挨拶から、新規入会者・研修部の全員の自己紹介に始まり、開業体験談は研修部の宮下先生と私(水野)が発表しました。私の体験談発表の際に一時的にネット回線のトラブルが発生しましたが、司会の宮下先生をはじめ、たくさんの方々のフォローにより、なんとか終わることが出来ました。どうもありがとうございます。聴きにくいところもあったと思いますが、新規入会者の方にとって参考になれば嬉しいです。今回、欠席された

方へも必要であればお話ししますので、連絡お待ちしております。

懇親会では、中川部長の乾杯のご挨拶に始まり、オンラインミーティングZoomのブレイクアウトの機能を用いて2グループに分けて、飲食しながらテーマごとに話し合ったり、フリーで質問に答えたりして交流を図りました。最後は板谷副会長に締めていただき、閉会となりました。

新規入会者の方の【不安】が【安心】に変わるといいな!と思うと共に、良い話を聴いたな!で終わらずに、具体的な行動に移してってもらいたいと思います。コロナウィルスもそうですが、IT化も含めて、私たちの働く環境も大きく変化しています。社会保険労務士に求められる内容も変化したり高度化したりしています。日々研鑽し、お互いを助け合いながら、より多くの方の支援が出来るようにしていきたいと思っています。



新聞広告掲載の報告

北日本新聞 2021年6月30日水曜掲載

その手続、大切な従業員の未来につながっています。
だからこそ正確に。専門家である「社労士」にご相談ください。

労働保険の年度更新と社会保険の算定基礎届。
 それは、病気、けが、育児・介護、失業など「もしも」の時に
 従業員とその家族の未来を守るための大切な手続です。

富山支部

池田 勉
池田 弘志
石割 啓子
泉 秀樹
市井 克也
梅原 修一
大浦 靖子
大田 宗一朗
岡本 尚美
片境 達志
金谷 准一
金山 順一
北山 良真
草嶋 ひとみ
重谷 正一
小佐々木 清夫
渡谷 恵美子
杉本 まさ男
高嶋 博

高野

竹内 進
武部 正志
立本 英子
徳山 剛志
友澤 景子
中川 浩一
中島 幸治
中村 隆一
浜田 功史
保科 博史
堀田 智察
本 茂
松村 恵子
篠原 寿宏
村上 茂
本林 千恵子
森田 隆司
柳瀬 茂行
山口 広子
吉田 基子
四方田 祐輔
小泉 宗政
高堂 保治

鹿

中土 政英
堀田 隆平

社会保険労務士法人 池田事務所

池田 悦子

社会保険労務士法人 アパックス富山

片境 一暁

社会保険労務士法人 アパックス富山

岩 研
大田 欣和
大花 哲仁

富山中央社会保険労務士法人

濱 恒成

高岡支部

明野 季史
野野 弘美
石黒 永幸
板谷 聡
江入 正義
江藤 浩
加藤 月江
金谷 裕一
北山 剛

坂下 裕子
正弘
大門 充子
塚本 隆
島内 映理
長岡 武司
島山 拓郎
早川 良成
林 孝行
針木 和也
藤井 正博
二口 良伸
前多 悟
松井 治樹
廣 広喜
宮本 敦子
吉田 恭子

河

靖子
鈴木 泰人
高島 俊美
高橋 明美
葛 芳雄
浜住 明子
藤井 明
松平 照次
山下 誠善
山中 隆香

社会保険労務士法人 あい

朝田 通安

砺波支部

上田 由美子
岡本 富美子
音頭 裕司
三可 紀史
田嶋 孝男
中嶋 武司
松原 英吉
森本 淳志
山村 隆

富山県社会保険労務士会

支えます!職場の安心。企業の未来。~社労士~

TEL.076-441-0432 FAX.076-441-0255
<https://www.sr-toyama.jp>

事務局 / 〒930-0018 富山市千歳町1丁目6番18号(河口ビル2F) ホームページ 印刷部宛

年2回「社労士」をPRするために、新聞に広告を掲載しています。今回は、6月30日(水)北日本新聞朝刊に掲載しました。
 多くの会員の皆様にご賛同を賜りまして、誠にありがとうございました。

私のお気に入りをご紹介します

リレーコーナー

第12回

富山支部 四方田祐輔

私のお気に入りはバスケットボール観戦です。

今から7年前、ある方から富山のプロバスケットボールチームグラウジーズのチケットを貰い、観戦したことが契機です。

コートと客席の距離が近く、スピード感や一つ一つのプレーの迫力が凄かったです。また会場を盛り上げる演出も魅力的で、当時バスケ素人の妻や義理の妹にも勧めたらすっかりハマってしまいました。



7年前、一緒に観戦した息子も当時は幼稚園児でサッカーを習っていましたが、観戦した後、どうしてもバスケがしたいと言い出し、以来、中学生になった今も夢中でドリブルをつけています。私も学生時代バスケ部でしたが、始めた当時は体育館でやる地味で暗いスポーツとして扱われていました。しかし今は漫画スラムダンク、Bリーグの誕生、そして八村塁の活躍により日本で大きなブームを巻き起こしています。

私は3年前から昔取った杵柄でバスケスクールのコーチを務めています。スクールの子たちは本当にバスケが大好きで、私もバスケを通じてたくさんのことを学んできた人間として、子供たちの力に少しでもなれたらと思いついて教えています。

今はコロナの影響でなかなか会場でバスケ観戦することが出来ません。一日も早くコロナが治まり、一日も早くまた観戦出来る日が来るのを心待ちにしています。

☆次回は富山支部の湊恒成先生をお願いします。

高岡支部 浅倉 勉

最近のお気に入りは利賀村。自宅がある富山市から少し遠いのが難点ですが、昨年からちょこちょこ訪れています。そこで何をしているかと言えば「溪流釣り（対象魚：岩名）」。数年前に友人の誘いでトレッキングを始め、その時の景色に感動してから県内の景色が良い低山を中心に登っています。そして昨年、利賀村に登山口がある金剛堂山に登りました。山には溪流がつきもの（？）で、何度か釣り人の姿を見かけているうちに、やりたくなって友人に話をしたところ、それがきっかけとなって利賀村へ行く回数がぐんと増えました。今年はトレッキングをそこそこに、利賀村に流れている百瀬川で溪流釣りを楽しんでいます。近くには国際キャンプ場もあるので、釣った魚を現地で美味しくいただくこともできる環境や近くに温泉があるのも気に入っています。

今年は積雪が多かった影響で水温が低く、昨年見えていた魚影も今年は目にすることもなく（私だけ？）、この原稿書いている5月時点での釣果は数匹と芳しくありません。暖かくなってきたら釣れる（釣具店の方曰く）という期待を抱きながらも、今は木々の緑と川のせせらぎで自然を満喫しています。もう少し近かったらいいのに…と思いついて。



☆次回は富山支部の初道勝治先生をお願いします。

私のお気に入りをご紹介します 第12回

..... 富山支部 岡本 尚美

趣味のお話をさせていただきます。

約5～6年のブランクを経て昨年、大学時代に始めた三味線を再開。

不思議なもので指は覚えており、なんとか“そこそこ”に「麦や節」を弾けた自分にビックリでした。音楽にも民謡にも詳しい方ではありませんが、私にとって心が躍る音楽といえば、断然「麦や節」だなあと改めて感じました。

ところで、再開にあたり一番の心配事が、三味線の皮が破けていないか？と



いうことでした。恐る恐るケースを開けてみたら・・・表の皮も裏の皮もキレイな状態で、ホッとひと安心。三味線はおさがりのものをずっと使っていますが、たまにビリッと皮が破けた状態を見てしまった悲壮感と言ったら・・・（皮の張り替えが高いのです。）

そんな訳で、久しぶりに再開した三味線ですが、結局のところ一番の問題は、指が覚えていないことでも、皮が破けていないかということでもなく、長時間の正座が出来なくなった!!!ということでした。そこで急遽購入に至ったのが「正座椅子」。昔からある便利グッズかとは思いますが、これは本当に便利！趣味の三味線だけでなく、うたた寝枕としても使える！？良い買い物をしました。三味線もうたた寝も楽しめる、そんな日々を過ごしたいと思っています。

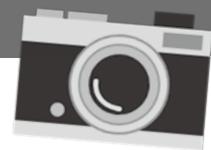
そしてやはり、むぎや祭りが恋しいなあと。開催を心待ちにしています。

☆ 次回は東山文野先生をお願いします。



表紙写真を募集します！

「社労士とやま」の表紙を飾る写真を、会員の皆様から募集したいと思います。「社労士とやま」は会員向けが前提なので、“プロ級”の腕や高価なカメラは不要です。ただし、県外の社労士会にも配布されることから、富山県内の風景や催しを対象とした写真を優先しています。「一度でいいから載せてほしい」「私の腕を皆さんに評価してもらいたい」「会員の〇〇さん、いろいろな写真展で入選しているらしいよ」等、自薦他薦を問わず、遠慮なく広報部または事務局までご一報いただければうれしく思います。



行政機関において、社会保険労務士業務を行うときは
ネームプレート着用をお願いします！



事務所訪問記

第2回 富山支部の湊 恒成先生編

質問1 社労士合格はいつ?

平成20年に合格し、開業は平成22年です。

質問2 事務所開設はいつ?

今年の4月に法人化して、5月に引っ越しました。個人事務所時代と合わせて5か所目になります。

質問3 事務所のメンバーは?

私(湊先生)の他に、社労士が1名、手続・給与計算担当者が1名、助成金専担者が1名、給与計算・経理担当者(妻)が1名の総勢5名の事務所です。

質問4 先生のパーソナリティは?

射水市(旧新湊市)出身で、現在48歳。血液型はA型、星座はやぎ座です。

質問5 家族(ペット含む)は?

家族は、妻、長男(高2)、長女(中2)。ペットは、マロン君(ポメラニアンの雄1歳)

質問6 趣味は?

一人でローカル線に乗りに行くこと。鉄印集め。最近テニスを始めました。

質問7 好きな食べ物・嫌いな食べ物は?

好きな食べ物は、ラーメン(新店には必ず行きます)。嫌いな食べ物は、特にありません。

質問8 スリーサイズは?

不明。身長は171センチ。体重は減量中です。(笑)

質問9 好きな有名人は?

美人はみんな好きです。

質問10 社労士になったきっかけは?

ずっと営業職だったので、専門職へのあこがれが強かったのだと思います。

質問11 社労士として目指すことは?

顧客企業の発展に貢献できる社労士でありたいと思っています。

質問12 一番好きな業務は?

業務を好き嫌いでも考えたことはそんなにありませんが、数字はあまり得意ではありません。

質問13 使っている業務ソフトは?

セルズ、オフィスステーション、ジョブカン、Kitera

「〇〇先生の事務所が見たい!!」

第2回は最近、法人化され、事務所も移転された湊恒成先生に突撃しました。



質問14 一番頑張った仕事は?

日々努力しています!

質問15 失敗談は?

失敗は数多くあったと思いますが、あまりひきずらないタイプなのだと思います。

質問16 今後の夢、プランは?

立地の良さを生かした学生向けの求人業務や、トータルに顧客企業の労務関係の諸問題を支援できる事務所づくりを目指したいです。

質問17 採用・育成のポイントは?

五十川式求人によるペルソナを詳細に設定し、あとはフィーリングで採用しています。育成は山崎さん(社労士)がやってくれています。

質問18 仕事の取り方は?

既存のお客様、商工会、他の士業、銀行からのご紹介が多いです。セミナー講師をたくさんしたことや、広い人脈づくりをしてきたことが要因かなぁ?

質問19 家事はしますか?

毎朝、リビングをクイックルワイパーで掃除して、ソファーにコロコロをするのが日課です。(マロン君の抜け毛対策です)

質問20 標準的な一日の過ごした方は?

6時半	起床
7時まで	マロン君の散歩
7時半まで	リビングの掃除
	マロン君の食事
8時半	出社
9時	連絡事項等の確認
9時過ぎ~17時	顧客回り
17時~19時半	事務処理
20時	日帰り温泉
21時	帰宅・食事
23時半	就寝

新 入 会 員 紹 介

- ①所属支部、開業若しくは勤務等
- ②事務所所在地又は住所
- ③入会年月日

おお が たけし 大賀 剛



- ①富山支部（勤務等）
- ②富山市大手町
- ③令和3年2月1日

労働問題に興味があったため、各方面専門の方々との連携した一助言者になれればと考えています。

陸上競技（110mハードル）を継続。身体能力は20歳代程度を境に加齢とともに衰えるものという一般論に反証を作るべく学生中心の試合に出場、実際には反証どころか加齢による老化を証明する結果になってはいます。

自身高校生から競技を継続しておりますのでこの27年の労力を、例えば蕎麦打ちなどに使っていたらミシュラン載れたかも、などと雑念に塗れつつも、さらなる無益な労力を投入し練習をしています。朝早く総曲輪商店街を全力で走っている人を見たら私だと思っただければ。

あさ い ひろし 浅井 浩



- ①高岡支部（勤務等）
- ②射水市あおば台
- ③令和3年3月1日

地方公務員として仕事をしていく中で、社会保険に関する業務や、働き方改革、勤務環境整備などに関する業務に携わる機会が多くありました。必要に迫られて関係法令やその運用について学んでいくうちに、より深く横断的に理解したいと思ったのが受験のきっかけです。試験勉強を始めてみると、自分の持っている知識はほんの一握りということが分かり、無謀な挑戦だったかと思いましたが、家族の応援にも励まされ、幸運にも社会保険労務士になることができました。

昨今の社会情勢の中で、テレワークや時差出勤など多様な働き方が広がっており、労務管理のプロとしての社会保険労務士の役割も大きくなっていくのではないかと感じています。引き続き会員の皆様とともに勉強を続け、仕事にも生かしていきたいと思っています。

数年に一度、旅行で海外の街や自然を訪ね、日本とは異なる雰囲気に触れるのが好きです。今は行きたくても行けないので、なおさら行きたい気持ちが募ります。Youtubeの動画を見て旅行気分になるのが最近の気分転換です。

きょう や さき 京谷 咲紀

- ①高岡支部（開業）
- ②高岡市下関町
- ③令和3年2月15日

大学で臨床心理学を専攻していた当時、尊敬する教授が社労士の先生には大変お世話になっているとお話されていたのを聞き、障害や疾患に対し社会保障や労働衛生の側面からアプローチする方法もあるのかと好感を持ったのがきっかけでした。

社会保障や働き方の提案を通して、生きづらさや働きづらさを減らし、多くの方が生き生きと生活できる手助けをしたいと考えています。

日々学ぶことを怠らず精進していきたいと思っておりますので、経験・知識共にまだまだ未熟ですが、どうぞよろしくお願い致します。

すなご ゆき
砂子 有紀

- ①富山支部（開業）
- ②富山市水橋館町
- ③令和3年3月1日



この度、入会させていただきました砂子と申します。

前職では総務の仕事をしていて、人と関わる仕事にやりがいを感じていました。その中で、もっと労務管理や社会保険制度などの仕組みが知りたいと思ったのが資格の取得を目指すきっかけとなりました。

未熟者ではありますが、日々勉強を重ね社会に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ほんだ けんいち
本田 研一

- ①富山支部（開業）
- ②富山市古志町
- ③令和3年4月1日



私が社会保険労務士を目指したのは会社を退職して年金の手続をした時に支給される年金額がえろうすくないな～と思ったことがきっかけです。そして年金関係の勉強をしているうちに何か年金に関係する資格があるか探したところたまたま社会保険労務士の通信教育が目に入り頭の体操位の感覚で勉強を初めたのがきっかけです。その後運良く合格したのですが資格だけもっていても意味がないと思いおもいきって家族と相談して開業を決意いたしました。開業時の年齢は70歳11ヶ月26日でした（ギネス?）。

今後は会社勤めの時総務経理をやっている少しは社会保険労務士さんとお付き合いはあったのですが出来れば初心者ですが今度は社会保険労務士として何か労務相談的な事が出来れば良いなあと思っています。これからは皆様の御指導の程宜しく願いいたします。趣味は月1回位のパークゴルフと毎週町内の囲碁クラブで囲碁をうっています（ヘボ碁ですが）。

いづき あけみ
居美 朱美

- ①富山支部（勤務等）
- ②富山市
- ③令和3年5月1日

同僚が社会保険労務士試験の勉強をしていたことをきっかけに社会保険労務士という仕事を知り、自己研鑽の一つとして資格を取得しました。

企業の発展に寄与することを通じてディーセントワークの実現の一助となれるような社会保険労務士でありたいと思います。

資格を取得したのちに、石川県の社会保険労務士事務所に転職し、9年間勤務しました。実務に携わることで、現代の不安定で不確実で複雑な環境下における対応力の必要性を痛感しました。今後も自己研鑽し続けたいと思います。皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ほんもと くに はる
本元 邦治

- ①富山支部（勤務等）
- ②魚津市
- ③令和3年6月1日



社労士として目指しているのは、健康保険と医療機関・介護福祉施設の管理尺の経験が長いので、それを活かして、医療・介護・福祉分野の人事・労務・給与・組織等のコンサルティングやコーチングや提案のできる社労士を目指しています。

趣味、経歴等ですが、ツイッターやブログ、フェイスブック等のSNSにおける受発信。パソコンは小学6年生のときに亡父に買ってもらったNECのPC-8001に触れたのが初めてで、以後、パソコン通信からネットに変わり、現在になるまでネットやIT・IoT・DXに興味があります。

事務局だより

支部別会員数

(令和3年6月1日 現在)

支部名	開業	法人の社員	勤務等	計	法人数
富山	92	14	60	166	9
高岡	47	4	28	79	3
魚津	27	1	14	42	1
砺波	18	0	7	25	0
計	184	19	109	312	13

会員異動状況

入会者

区分	氏名	支部名	年月日	備考
勤務等	大賀 剛	富山	令和3年2月1日	
開業	京谷 咲紀	高岡	令和3年2月15日	
勤務等	浅井 浩	高岡	令和3年3月1日	
開業	砂子 有紀	富山	令和3年3月1日	
開業	本田 研一	富山	令和3年4月1日	
勤務等	居附 朱美	富山	令和3年5月1日	石川会より
勤務等	本元 邦治	富山	令和3年6月1日	
勤務等	高田 和代	富山	令和3年6月1日	東京会より

退会者

区分	氏名	支部名	年月日	
開業	森澤 光雄	富山	令和3年3月31日	
勤務等	武部 禎之	富山	令和3年3月31日	
開業	岡野 満	高岡	令和3年3月31日	
開業	松島 順一	富山	令和3年3月31日	
勤務等	中田 栄子	富山	令和3年3月31日	
勤務等	永田 清志	富山	令和3年3月7日	
開業	中濱 肇	富山	令和3年5月26日	

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

永田 清志会員 (富山) 令和3年3月7日
中濱 肇会員 (富山) 令和3年5月26日

総合印刷企画&グラフィックデザイン



有限会社 AT企画印刷
AT PLANNING PRINTING

オリジナルウェアの



アットTシャツ

ホームページ

アットTシャツ

検索 

本社 〒930-0138 富山市呉羽町48番地22 tel.076-427-1533 fax.076-427-1543
小杉営業所 〒939-0319 射水市東太閤山1-11-1 tel&fax.0766-57-8211

開業から勤務等へ

氏名	支部名	年月日	
川原 勝昭	砺波	令和3年4月1日	

勤務等から開業へ

氏名	支部名	年月日	
高島 訓司	富山	令和3年4月1日	

開業から法人社員へ

氏名	支部名	年月日	
松長 一雄	高岡	令和3年1月4日	
湊 恒成	富山	令和3年4月1日	

法人社員から勤務等

氏名	支部名	年月日	
藤井 邦弘	富山	令和3年3月20日	

法人社員から開業へ

氏名	支部名	年月日	
小林 幸平	富山	令和3年4月1日	

法人設立

氏名	支部名	年月日	
社会保険労務士法人 高岡労務管理事務所	高岡	令和3年1月4日	
富山中央社会保険労 務士法人	富山	令和3年4月1日	

法人廃止

氏名	支部名	年月日	
NX社会保険労務士法人 富山支店	富山	令和3年3月31日	

※ 6/1 返に手続きされたもので作成しています。

新職員紹介

5月より医療労務管理支援事業の担当となりました浅野未悠と申します。

子育て中で久しぶりの仕事の為、社労士会の皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、1日でも早く仕事を覚え皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。

**編集
後記**

新しく広報部長を務めます中島です。初めての広報発行で、改めてこれまでの広報部の皆さんと事務局の皆さんの地道な活動があってこそ継続して発行が出来ているんだな～と実感しています。

ワクチン接種の動きも加速し、早く新型コロナウイルスの収束を願いたいところですが、今後はWithコロナの時代がある程度続くのかな・・・と感じています。

広報部部長 中島 武司

2020年度

開業社会保険労務士・社会保険労務士法人の皆様へ

社会保険労務士賠償責任保険制度 加入のご案内

- ・社会保険労務士賠償責任保険
- ・事務組合担保保険(特約加入)
- ・労働保険事務組合業務賠償責任保険
- ・サイバーリスク保険(特約加入)
- ・情報漏えい保険(特約加入)

NEW

この保険は全国社会保険労務士会連合会を契約者とし、全国社会保険労務士会連合会開業会員等を被保険者とする団体契約です。

巧妙な手口で急速に増加しているサイバーリスクへの備えはされていますか？

新発売!
**サイバーリスク
保険(特約)**

最大1億円
までの補償

電子申請化の進展、テレワークの普及などデジタル化の進展にともなって急速に高まるサイバーリスクに対応。不正アクセス(そのおそれも含む)の際の対応費用などを補償。



全国で約7割の開業社労士の先生方にご加入いただいております。

業務を安心して遂行していただくために、未加入の方は必ずこの機会にご検討ください!

この保険は、社会保険労務士業務により発生した不測の事故につき、日本国内において保険期間中に損害賠償請求がなされた場合において、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担したことによって被る損害を所定の条件の範囲内で補償するものです。さらに、保険会社の同意を得て支出した争訟費用(弁護士費用など)等も補償します。

保険期間

2020年12月1日午後4時から2021年12月1日午後4時までの1年間
中途加入も受け付けております。

保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は全国社会保険労務士会連合会が有します。よって加入依頼書の受付、保険料集金事務については、同団体にて実施しています。
*この案内は社会保険労務士賠償責任保険制度のうち社会保険労務士賠償責任保険およびサイバーリスク保険(特約加入)の概要について説明したものです。保険の内容は社会保険労務士賠償責任保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細はエス・アール・サービスHPに掲載の保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら取扱代理店または引受保険会社におたずねください。

◎勤務等会員の方には、別途、勤務等用保険がございます(エス・アール・サービスHPの社労士専用ページをご覧ください。)

お問合せ先

●取扱代理店

有限会社 エス・アール・サービス

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-12 社会保険労務士会館10F

TEL 03-6225-4873

<http://www.sr-service.jp/>

社労士専用ページ

ログインID: 2015sr
パスワード: 4873hoken

●引受保険会社

東京海上日動火災保険株式会社(幹事保険会社)

担当課: 広域法人部法人第二課

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL 03-3515-4153

三井住友海上火災保険株式会社(非幹事保険会社)

全国社会保険労務士会連合会



「ずっとココで
働きたいの」
そう思える
職場でよかったの

困
っ
た
と
き
は
、
い
げ
ん
、
社
労
士
へ
！

私たち社労士は「人を大切にする」
働き方改革の専門家です。

